

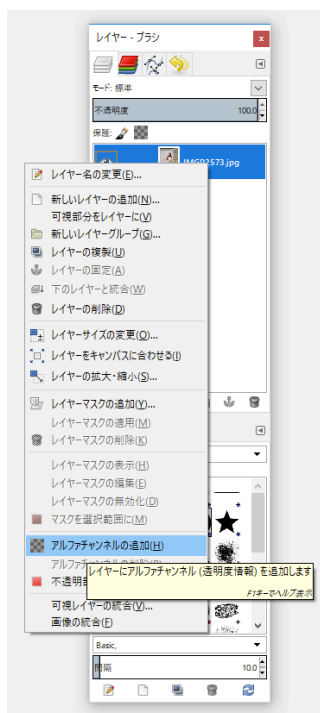
GIMP で人物の切り抜きをおこなう方法として、

- 1) まず輪郭が抽出しやすい箇所を電腦はさみツールで綺麗に切り抜く
- 2) 次にシルエットを作成して、マスク機能で髪の毛などの細かい部分を切り抜くという手順でやっていきます。

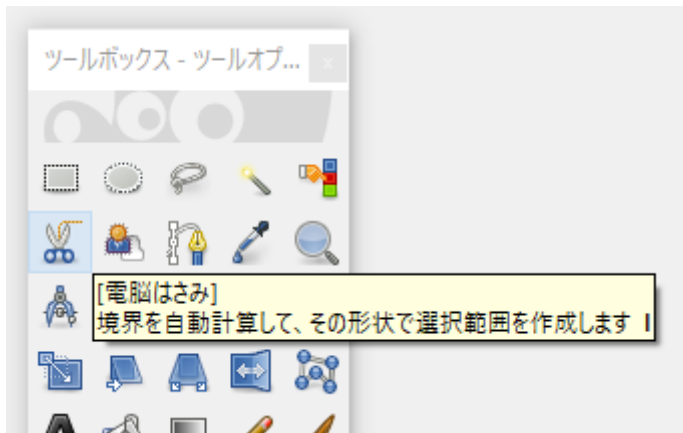
まず、全身が写っている写真を GIMP で開きます。



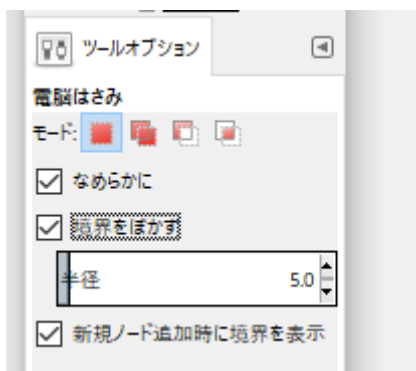
レイヤーパネルで開いた画像を右クリックし、[アルファチャンネルの追加]をします。



ツールボックスから[電腦はさみ]を選択します。



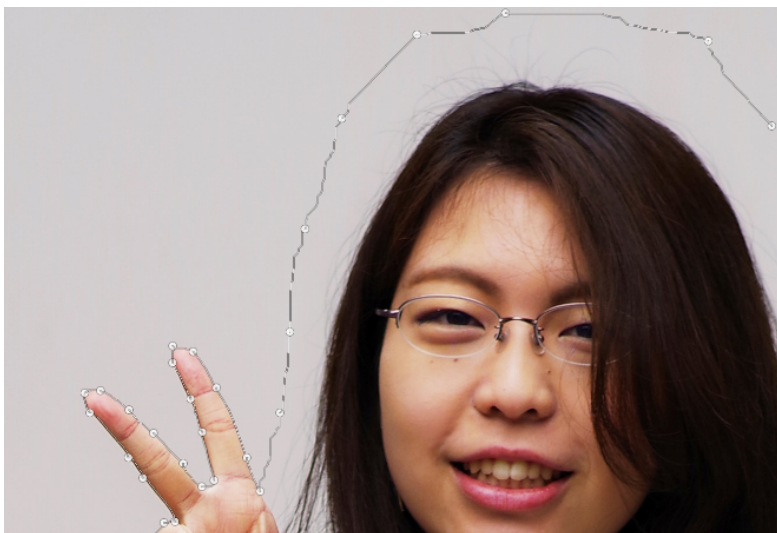
ツールオプションから[境界をぼかす]をチェックし半径を 5.0pt に、[新規ノード追加時に境界を表示]もチェックします。



人物のフチをクリックしていくと、色情報を基に境界線を自動抽出します。ドラッグ時に境界線をプレビューしますので、うまく抽出できている場合は大まかに、カーブなどでうまく抽出できない箇所は細かくノードポイントを追加してフチをなぞっていきましょう。



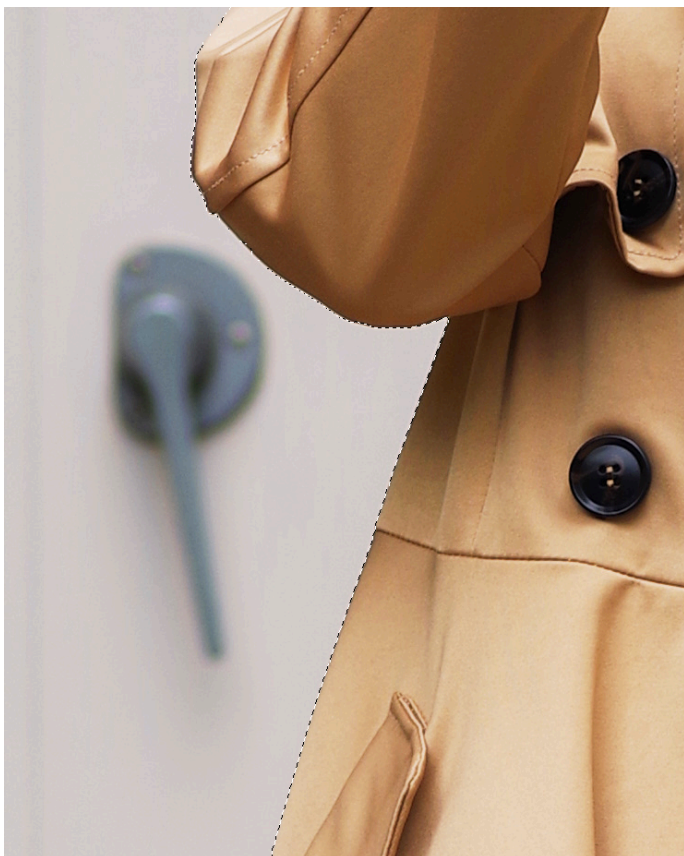
髪の毛はあとで別に切り抜きますので、頭部は背景を入れてざっくりと境界線を取りましょう。



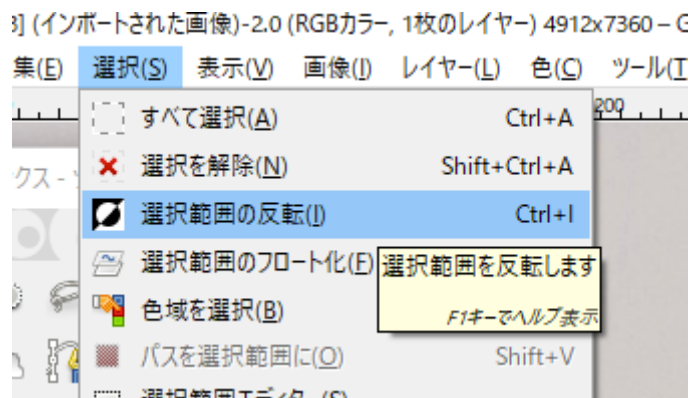
1周したら、最後に開始点をクリックすることで輪郭抽出を完了します。



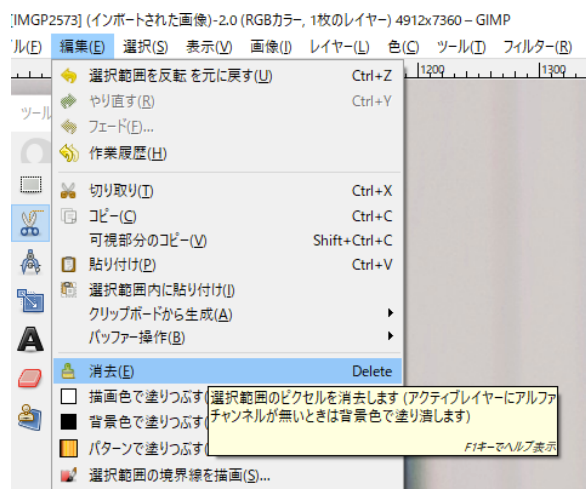
Enter キーを押して、範囲選択に変換します。



範囲選択を反転し、背景部分が選択されている状態にします。



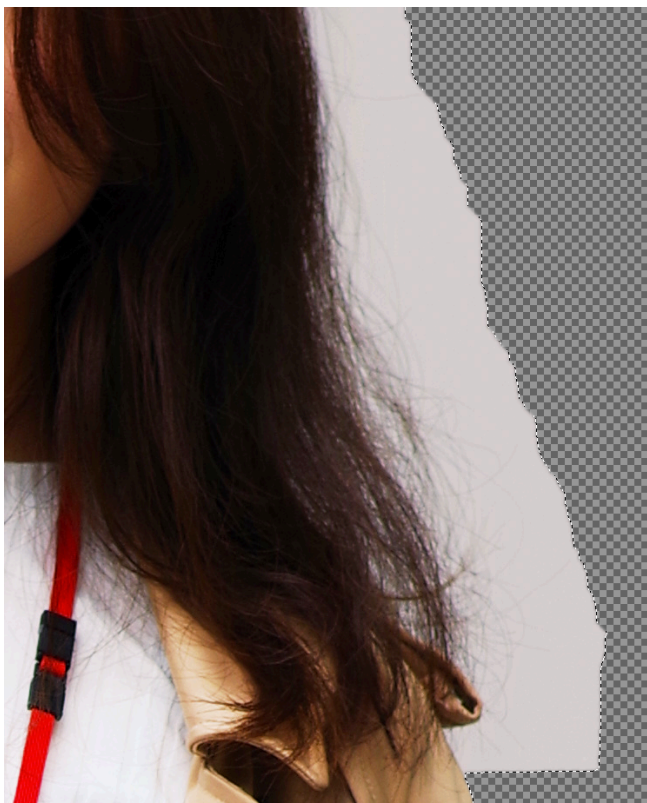
消去で背景部分を削除します。



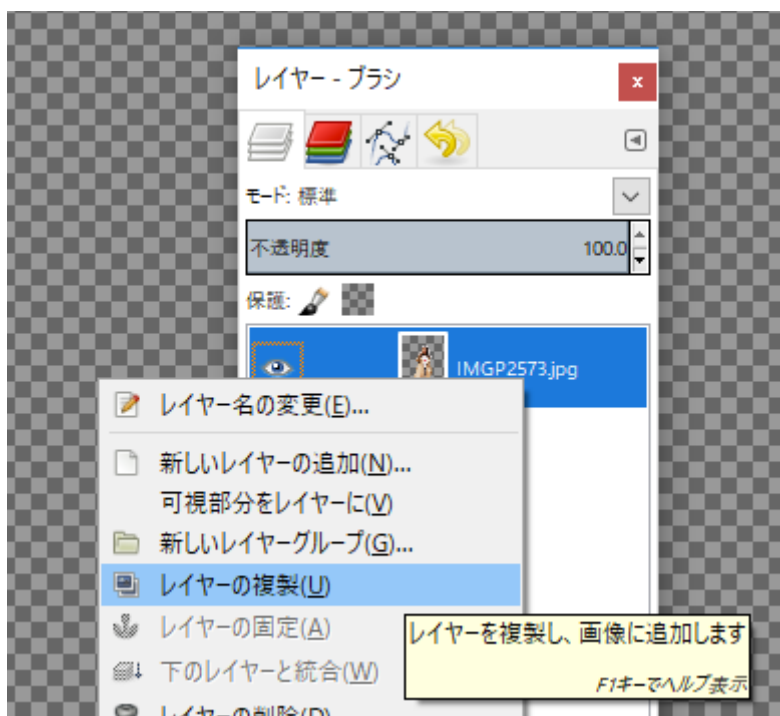
背景部分が市松模様になっていれば、背景部分が透明の画像になっています。白や黒などの単色になっている場合、画像のレイヤーにアルファチャンネルが追加されていないので、アルファチャンネルを追加してやり直してください。



次に、髪の毛を背景から切り出す手順です。



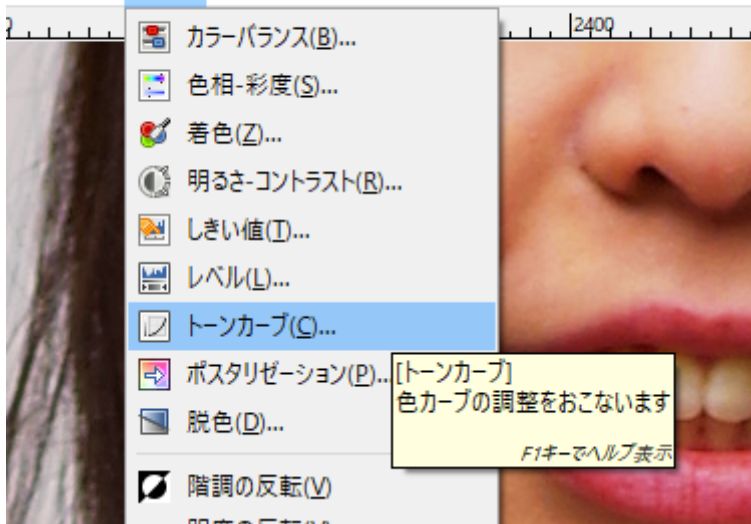
レイヤーを複製します。



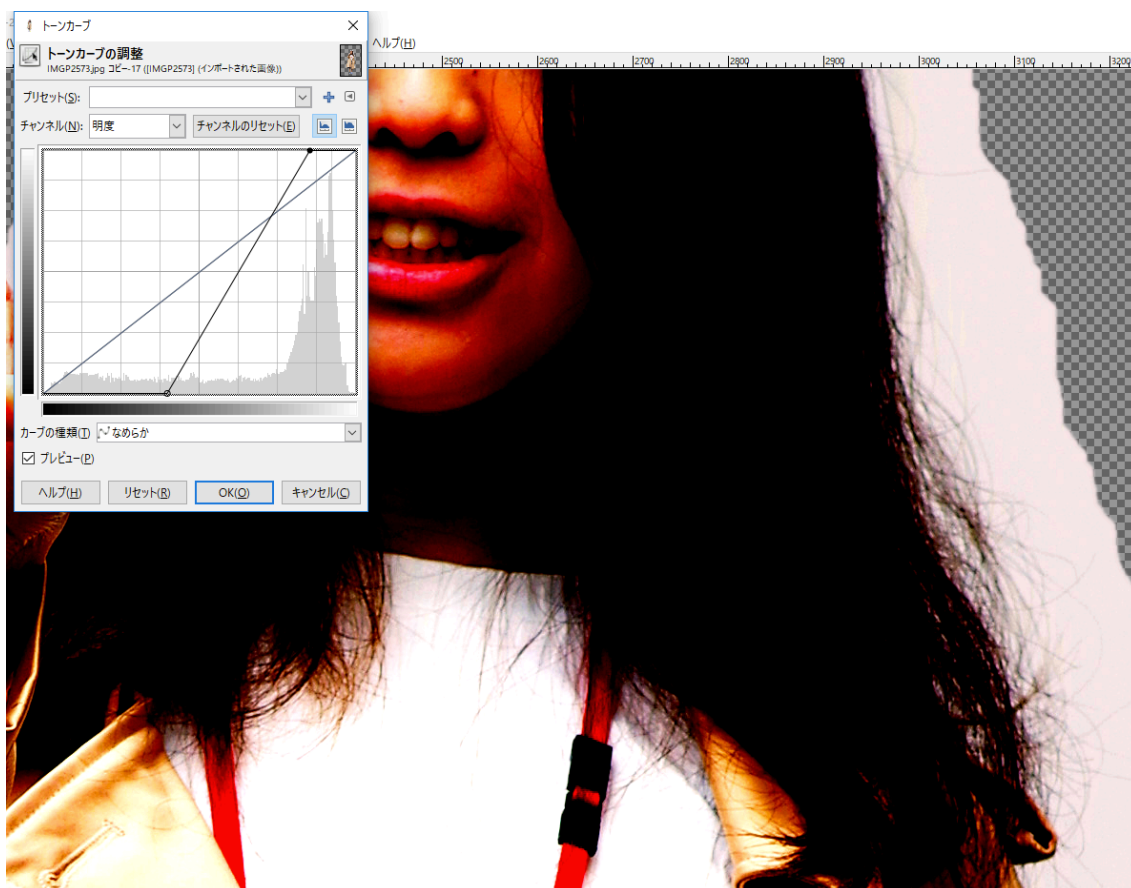
複製してできたレイヤーについて、トーンカーブを調整します。

2枚のレイヤー) 4912x7360 - GIMP

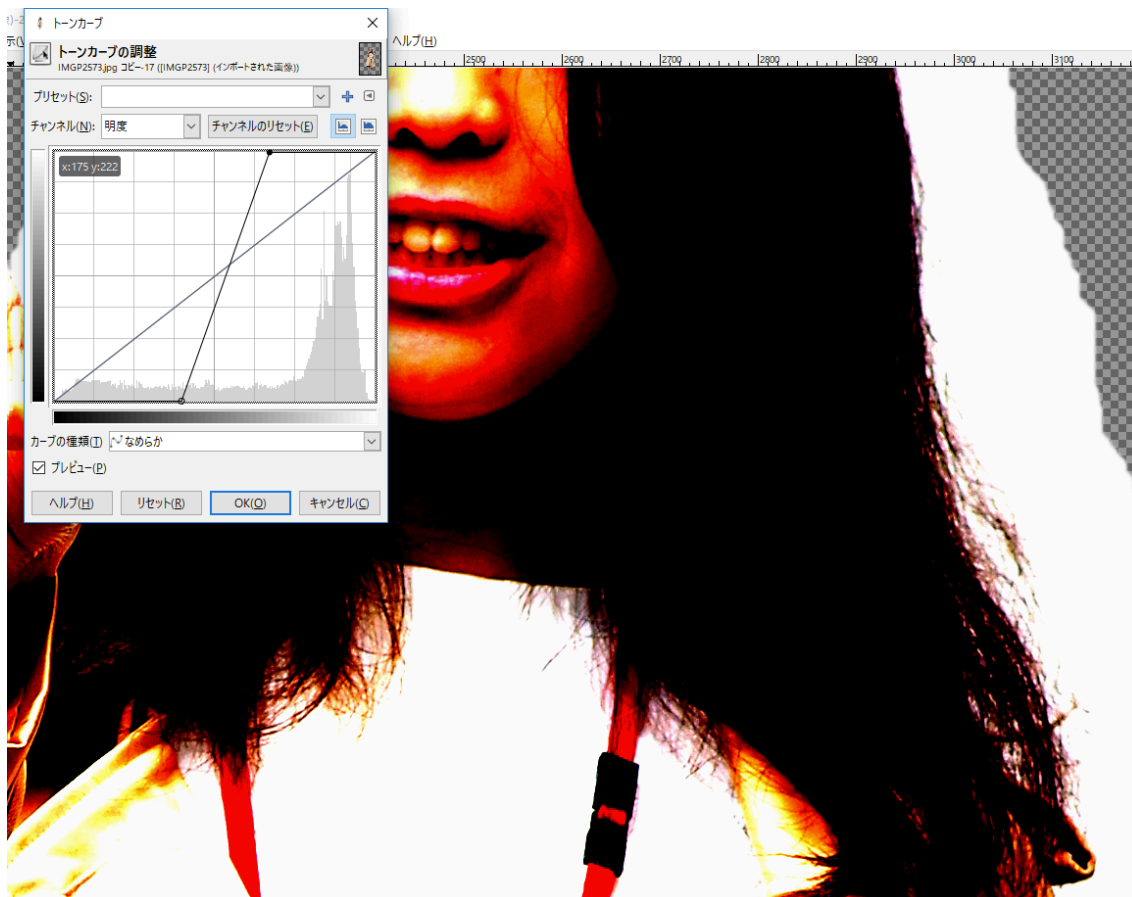
レイヤー(L) 色(C) ツール(T) フィルター(F) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)



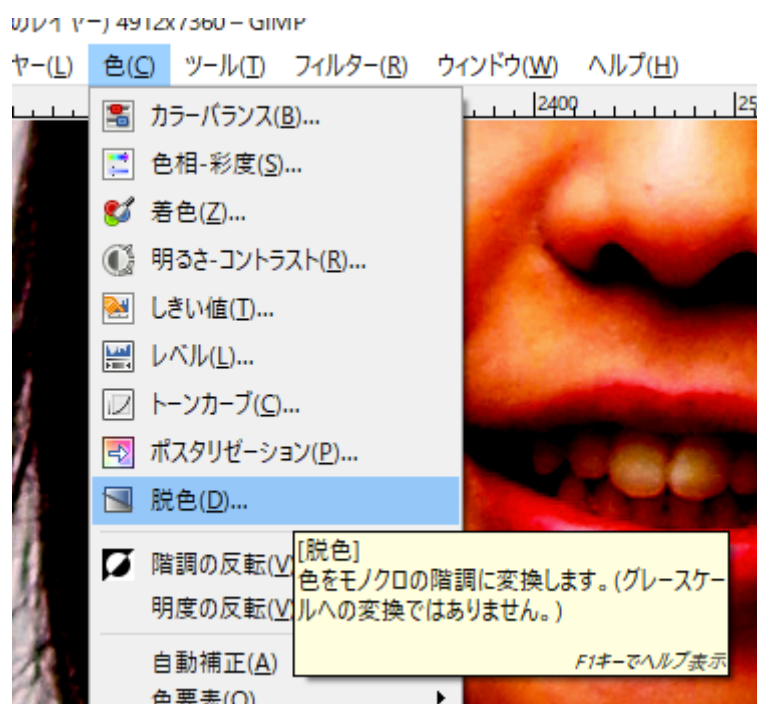
トーンカーブを調整し、コントラストを強くすることで、髪の毛のシルエットを強調します。



調整が不適切だと、このように髪の毛のシルエットが飛んでしまうので、注意してください。

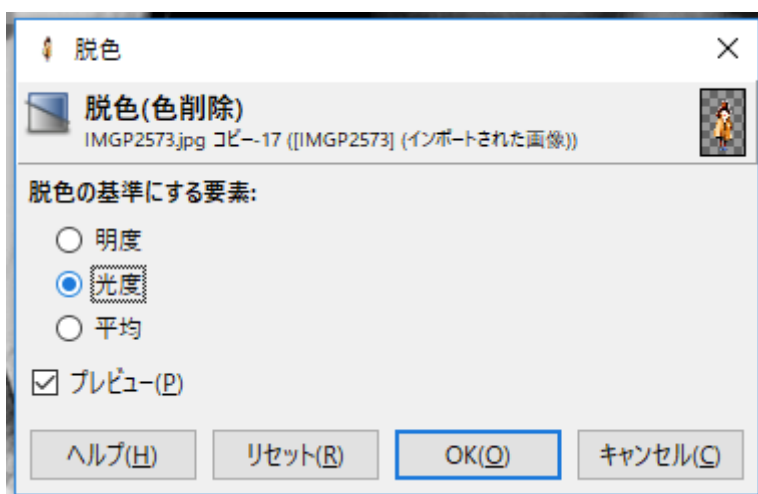


トーンカーブを調整したレイヤーに対して、脱色をおこないます。

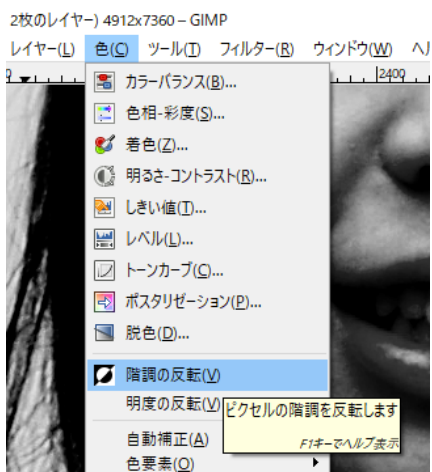




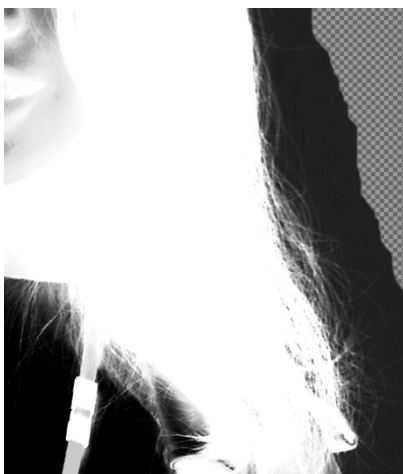
基準にする要素を光度にして適用し、色情報を削除します。



階調の反転をします。



白い部分が切り抜きたい箇所です。



全身ではこのようになっています。切り抜きたい部分を白ベタで塗りつぶし、マスクとして利用します。主に首から下は、電脳はさみツールで正確に切り抜いているので、大雑把に塗りつぶして大丈夫です（透明部分はマスクからの切り抜きに影響ない）。



ブラシツールでマスクしたい部分を白く塗りつぶしていきます。



塗りつぶし色を白色に、ブラシはボカシのない丸型を選択します。



ブラシの大きさを適宜調整し、まずは電脳はさみツールで正確に切り抜き終わっている部分について塗りつぶします。画像のように、はみ出しても大丈夫です。



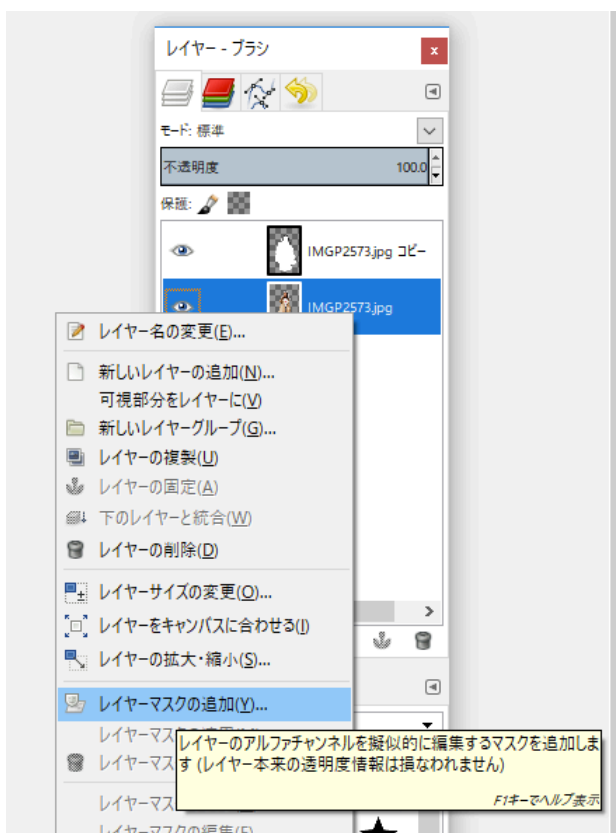
髪の毛など細かく切り抜きたい箇所については、丁寧に内側だけを塗りつぶすようにします。



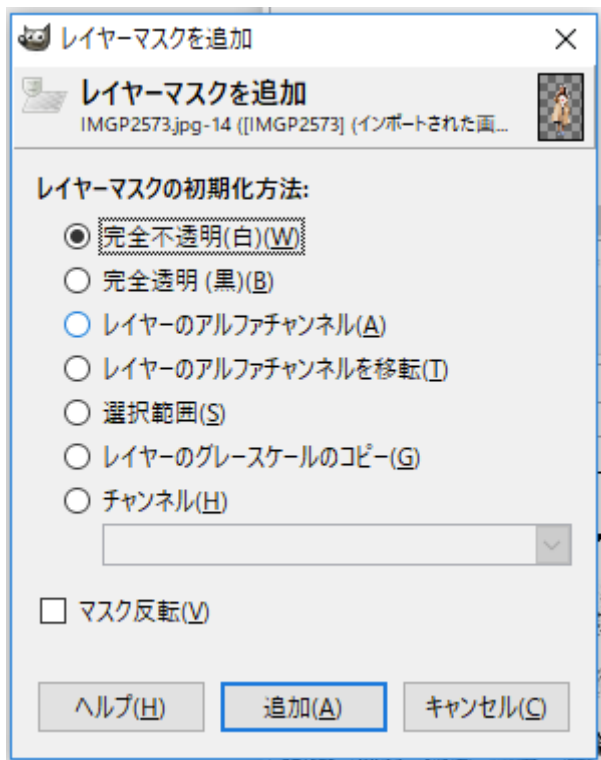
最終的にこのようになります。



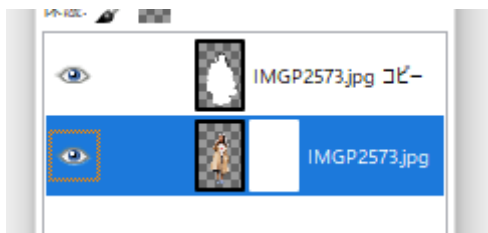
マスク画像ではない、元の画像レイヤーを右クリックし、[レイヤーマスクの追加]をします。



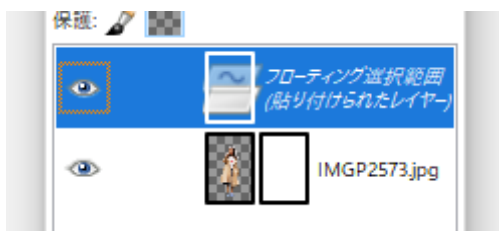
レイヤーマスクの初期化方法は、[完全不透明 (白)] を選択します。



画像のレイヤーにレイヤーマスクが追加されました（右側の四角）



マスク用に塗りつぶしたレイヤーを選択し、Ctrl+X で切り取り、レイヤーマスクをクリックしてから Ctrl+V で貼り付けをし、レイヤーマスクで背景画像を切り抜きます。（レイヤーマスクで切り抜きをすると、フローティング選択範囲というレイヤーが作成されます）



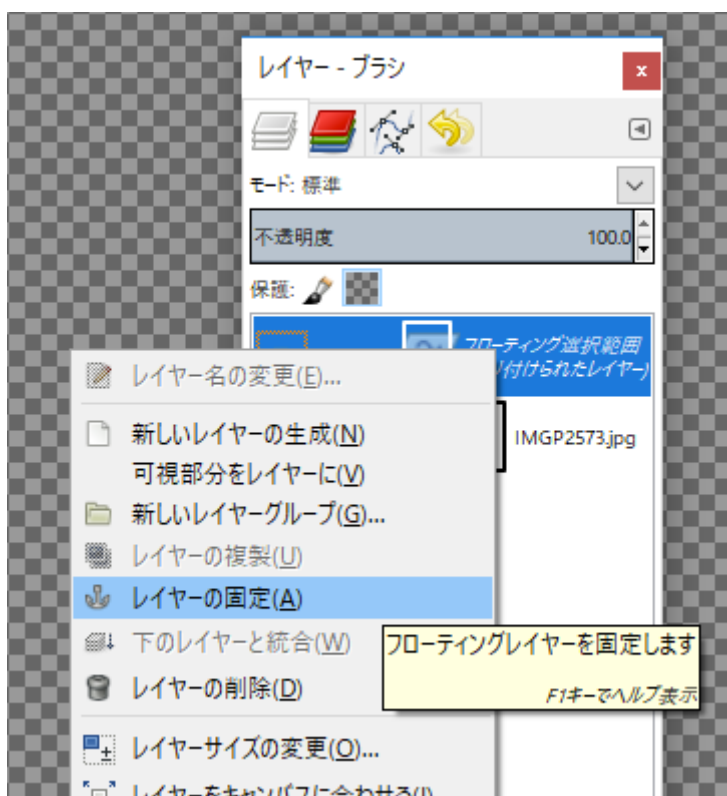
切り抜いた結果はこのようになります。



拡大表示をすると、マスク用に塗りつぶしたレイヤーの背景部分（黒い部分）が完全な黒ではなかったため、若干ですが、薄い半透明部分が残っています。背景部分をギリギリまで黒色で塗りつぶすことで、この半透明部分は少なくできます。



フローティング選択範囲レイヤーを右クリックし、[レイヤーの固定]をすることで、背景が透明な画像として確定します。



残ってしまった半透明部分ですが、このように自然物を背景として重ねることで、違和感は大きく軽減できています。



拡大率を下げて、実際に使うくらいのサイズで確認すると、ほとんど問題ないレベルだと思います。



以上です。